



マテリアリティ

取り組み



Environment

ゴミを減らし、リサイクルを進めること

- 値引き販売等による在庫消化の徹底
- 修繕できない商品のテキスタイル資材への転換と再商品化
- 紙資材等の使用量削減

水を大切に使うこと

- 水道使用量の管理
- 節水型設備の使用を継続
- 従業員への節水意識の浸透



Social

お客様の満足度を高めること

- お客様の声（クレーム・要望）の記録と共有
- お客様の声に基づく商品・サービスの提供の推進
- 挨拶・声掛けルールの徹底
- 接客状況のモニタリング

人手不足をなくし、仕事の効率を高めること

- 予約・顧客情報管理のデジタル化
- 主要業務の簡易マニュアル作成と多能化の推進
- 適材適所の人員配置と業務分担の明確化
- 従業員の意見収集を継続



Governance

リスクへ備える仕組みを作り、強化すること

- リスク（災害・人材・ITトラブル等）の洗い出し
- 緊急時対応ルールの文書化
- 定期的な経営・業務課題の整理
- システム停止時の対応策の検討

個人情報保護など情報セキュリティを強化すること

- 情報資産の保管・定期廃棄ルール運用の徹底
- 情報セキュリティ、情報資産の取り扱いに関する教育

社会課題の解決と  
持続可能な経営の実現